

各団体の取組み事例

富山経済同友会	P1
富山県農業協同組合中央会	P4
日本青年会議所富山ブロック協議会	P5
環境市民プラットフォームとやま	P6
富山県女性財団	P7
富山県消費者協会	P9
富山県PTA連合会	P10
富山市	P11
南砺市	P13
氷見市	P14

2023年度の主なSDGsの活動

令和6年3月18日

富山経済同友会

【重要課題：持続可能な企業経営】・・・「企業の持続的発展」「環境との調和」



年月日	委員会名	内 容	SDGs 項目
2023/07/10	ESG 経営小	第1回委員会（講演会「GXから見たビジネスの方向性」）	
2023/07/19	企業経営	第1回委員会（講演会「最近の金融経済情勢と金融政策」）	
2023/09/13	企業経営	第2回委員会（講演会「経営科学を思考の軸とした『地域企業再生』の一考察～『多様性』と『分散』の経営による成長は如何に～」）	
2023/10/25	ESG 経営小	第2回委員会（講演会「ESG経営と企業価値向上」）	
2023/10/31	企業経営	第3回委員会（講演会「日本を取り巻く世界情勢」）	
2023/12/04	企業経営	12月会員定例会（講演会「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」）	
2024/02/08	ウェルビーイング小	第1回委員会（企業経営におけるウェルビーイングの取組に関する講演会、パネルディスカッション）	

【重要課題：持続可能な人づくり】・・・「多様な人財の活躍」「次世代を担う人財育成」













年月日	委員会名	内 容	SDGs 項目
2023/08/08	教育問題	第1回委員会（講演会「教育のこれまでと“これから”」）	
2023/08/17	人財活躍	第1回委員会（講演会「企業経営とダイバーシティ推進～アンコンシャスバイスを超えて」）	
2023/08/25	アスリート支援小・文化スポーツ合同	第1回委員会（講演会「プロアスリートの未来予想図」）	
2023/08/29 ～2023/9/06	教育問題	第10回海外教育事情視察	
2023/10/18	アントレプレナーシップ小	10月会員定例会（講演会「この国が再び立ち上がるために」）	
2023/10/21 ～2024/03/17	アントレプレナーシップ小	スケッチオーデション（起業家支援事業）	

2023/11/14 ～2024/11/15	人財活躍	第4回企業経営委員会（先進企業視察）	
2023/11/20	人財活躍	外国人留学生との意見交換会（「TOYAMA KATARAI CAFE」）	
年月日	委員会名	内 容	SDGs 項目
2023/12/14	教育問題	第3回委員会（海外教育事情視察報告会）	
2024/01/22	アスリート支援小	第3回委員会（元プロアスリートとの意見交換会）	
2024/01/24	人財活躍	第2回委員会（採用に関するパネルディスカッション）	
2024/01/31	教育問題	1月会員定例会（講演会「よりよい世界を築くことに貢献する地球人の育成を目指して～県内唯一の中等教育学校、関東唯一の公立IB（MYP+DP）校の取組～」）	
2024/02/21	企業経営	第1回経営道場（社員が輝く経営について学ぶ）	
2024/03/21	文化スポーツ	第6回委員会（講演会「あきんどの 知恵と誇りと 人文知 —いざというときのために—」）	
2023年度	教育問題	・課外授業講師派遣（15校・20名派遣） ・研修等講師派遣（10件・26名派遣）	

【重要課題：持続可能な地域づくり】…「まちの創生」「地域の活性化と魅力向上」












年月日	委員会名	内 容	SDGs 項目
2023/07/24	ウェルビーイング小	7月会員定例会（講演会『「居場所」と「舞台」でウェルビーイングの深化を』）	 
2023/07/20	地域創生	第1回委員会（講演会「共創／運営型の公民連携まちづくりを目指して」）	
2023/07/21	文化スポーツ	第1回委員会（オーバード・ホール中ホール見学と講演会「劇場に何ができるか」）	
2023/10/02 ～2023/10/04	地域創生	第2回委員会（広島・松山視察）	
2023/11/02	文化スポーツ	第3回委員会（講演会「デザインが描く文化都市・富山の未来—100年後も残る「価値」をつくる—、「ラバース政策への想い～まちづくりと公共芸術について～」）	
2023/12/09	文化スポーツ	第4回委員会（「ニューマドンナ」舞台製作を見学、意見交換会「これからの文化施設のあり方と関り方について」）	

2024/01/27	文化スポーツ	第5回委員会（「ニューマドンナ」観劇、アフタートーク、舞台美術見学）	
2024/01/30	地域創生	第3回委員会（今年度の活動の総括）	
2024/03/13	文化スポーツ	3月会員定例会（講演会「富山の奥懐・利賀村から発信する前衛的地方料理の進化」）	

【パートナーシップ】…「地域での連携・パートナーシップの確立」



年月日	委員会名	内 容	SDGs 項目
2023/09/21 ～2023/09/22	交流	第14回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット	 
2023/09/19	教育問題	5 経済同友会教育担当委員会交流会 （主管：中部経済同友会）	 
2024/01/23	企業経営	パートナーシップ構築セミナー	
2023/1/17 2024/01/12	教育問題	第2回、第4回委員会（富山県教育委員会との意見交換）	 
2023/10/02 ～2023/10/04	地域創生	第2回委員会（広島・松山視察）	 

富山県JAグループにおけるSDGsの取り組みについて

1. 取組みの概要

JAグループは、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、持続可能な農業と豊かでくらしやすい地域社会の実現を目指しています。

SDGsは、協同組合運動の基本的な価値・原則等を示したJA方針と親和性が高く、JAグループにおける基本的な価値観を共有しており、総合事業と協同活動に取り組むことで目標達成に取り組んでいます。

2. 取組目標および主な取組み

(1)JA地域農業戦略の策定・実践による農業者の所得増大と生産拡大をめざします。

- ①栽培技術や経営指導、事業承継支援等の取組み
- ②市町村が策定した重点品目を主体とした園芸産地の拡大・強化
- ③農業支援サービスの取組み



宮農指導

(2)アクティブメンバーシップ(※)の強化により、JAへの「理解」、JA事業の「複合利用」、JAへの「意志反映」、「運営参画」を促進します。

①JA女性組織活動における取組み：フードドライブ、プルタブ・PETボトルキャップ回収



フードドライブ



グリーンツーリズム(収穫体験)



親子農業体験

グリーンツーリズム(農村交流)など

②親子料理教室、農業体験などの実施

※アクティブメンバーシップ：組合員が積極的にJA事業や活動に参加すること

(3)JAは、総合事業を通じて地域の生活インフラ機能の一翼を担い、地域の活性化に貢献します。

- ①「助けあい組織」によるボランティア活動や高齢者の暮らしサポート
- ②山間地域や高齢者等の買い物支援事業：移動販売車
- ③JA農産物直売所の運営、地元農産物等の販売
(県内17店舗)



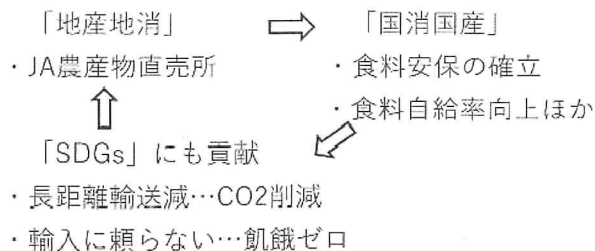
健康増進活動



移動販売車

(4)その他：「国消国産」の取組み

消費者が食や農の実態を「認知」「理解・共感」、国産農畜産物の「選択」・「購買」等、「行動変容」につなげることを目的



☆『国消国産』は地産地消やSDGsにもつながっている ☆

SDGsの取組みについて

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区 富山ブロック協議会
2024年度 副会長 渡邊俊一郎

1. 富山ブロック協議会について

富山ブロック協議会は日本青年会議所の連絡調整機関として県内に9つある青年会議所（富山JC、高岡JC、となみJC、新川JC、氷見JC、小矢部JC、滑川JC、黒部JC、射水JC）より出向したメンバーで構成されています。

2024年度は「つながりから共感を生み出し豊かさと笑顔あふれる富山の創造」の基本理念のもと活動しています。

2. SDGsの取組みについて

日本青年会議所では2019年1月の総会にて「SDGs推進宣言」が採択され、外務省との「SDGs推進におけるティアップ宣言」等どこよりも早くSDGsを推進する団体として活動してきました。

各事業の開催においてもSDGsのゴールとターゲットを設け事業構築する等活動の中でSDGsの推進をしています。

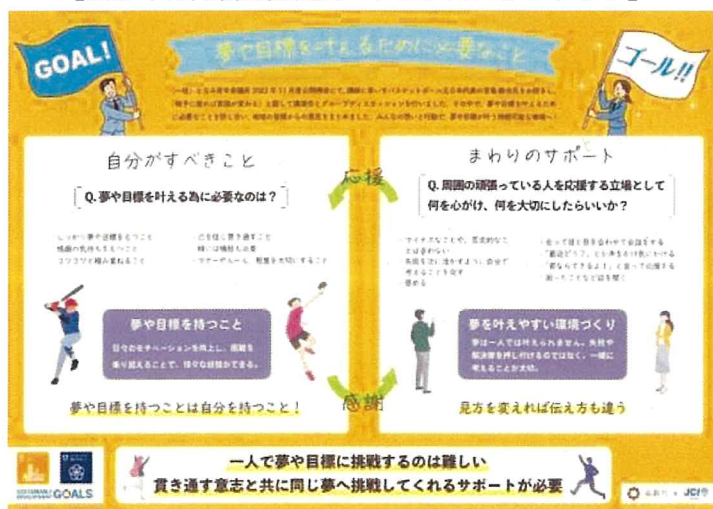
「紙資料の削減、資料のデータ化」

富山ブロック協議会では昨年よりGoogleドライブを利用したクラウドでの資料共有を行い紙資源の削減にも取り組んでいます。本年度はメンバーに配布する基本資料の印刷をやめ、データでの共有にする等、紙資料の削減に引き続き取り組んでいます。

「各青年会議所での取組み」

となみJCでは2019年に南砺市とのSDGs連携協定を締結し、行政と連携したSDGsの推進を継続しています。

【2023年11月度公開例会 デジタルパンフレット】



【2024年3月国際女性デー啓発イベント】



【報告事項】(活動紹介) ミッション→「みんなでミライ」

- 教育:富山市立堀川小学校6年生「気候変動教育」への支援 他
- パートナーシップ促進:
 - 行政SDGs推進事業での共創(県内):富山県、富山市、南砺市、射水市、高岡市
 - JICA青年研修(再エネ):6カ国9名(フィジー、ジャマイカ、ケニア、モーリシャス、メキシコ、ソロモン)の県内スタディーツアー企画運営
 - 全国NPO等市民組織のSDGs調査(SDGs達成においてNPO等市民組織が果たしている役割を明らかにするため)

<https://www.sdgs-japan.net/single-post/20240227event>

【提案事項】

達成期日(2030/12/31)まで残り6年9ヶ月、達成しているものは15%(世界平均)
個別課題(Goal)の達成促進の強化が必要

- 1、SDGs未来都市計画の進捗評価←今のやり方でOK
- 2、富山県下でのSDGs各ゴールの進捗評価←こちらの強化が必要ではないか

↓↓↓

- 毎年の協議会での協議内容について
→各団体からの報告を、それぞれの分野での課題や進捗の共有をメインにして、その場で経年の進捗評価ができるしくみにしてはどうか
 - 県からも同様に報告:各ゴール分(特に課題視されているものだけでも)→各課と連携し既にあるデータを収集・整理して

一例) Goal3 自殺数、Goal2 有機農地面積、Goal5 女性議員・管理職割合、ジェンダーギャップ、Goal12 ゴミ量、フードロス数、Goal7 再エネ率、Goal9 CO2削減数、Goal15 外来種の動向 等々
- 県SDGs推進事業に対して
→各課で担当する課題の啓発・取組促進を県SDGs事業としてもっと援護してはどうか(担当課と連携して)

例)

- 共生・人権(県民生活課)
<https://www.pref.toyama.jp/kurashi/kyousei/kyousei/index.html>
- パブリックコメントの存在をもっとPRしてはどうか(各課から発せられる度に周知するなど)
→SDGターゲット16.7 参加型意思決定の促進につながる

(公財) 富山県女性財団の取り組み



(公財) 富山県女性財団は、富山県の男女共同参画の推進の拠点施設である富山県民共生センター(サンフォルテ)の指定管理者とし、その管理運営と事業を展開しています。

I 男女共同参画推進のための事業方針

- (1) 地域社会における男女共同参画推進と固定的性別役割分担意識と無意識の思い込みの解消
- (2) あらゆる分野における女性の活躍推進及び若い女性に選ばれる社会環境づくり
- (3) DV被害者、環境変化による生活上の困難を抱えた女性の包括的な支援強化
- (4) 若年層も尊厳と誇りを持って生きられるよう、男女共同参画意識啓発の推進
- (5) 男女ともに働きやすい職場環境づくり、男性の家事・育児・介護への参画推進

II 令和5年度の事業(取り組み)

区分	事業	事業
相談	女性問題、男女平等に関する相談をはじめ、女性・男性の生き方、家族・人間関係、育児・家事や仕事に関する悩み、DV等、多様な相談に応じる。	一般相談(面談・電話) 特別相談(臨床心理士・女性弁護士) 男性向け相談(面談・電話)(男性臨床心理士) チャレンジ支援(再就職や起業などの相談)
情報提供	男女共同参画の様々な情報を提供する。	HP、広報誌「サンフォルテだより」 専門図書室(男女共同参画展示・巡回文庫・えほん巡回文庫・図書ニュース・レファレンス) パネル貸出(DV防止啓発・無意識の思い込みパネルなど4種類)
調査研究	啓発資料の提供	データブックの発行・HPへ掲載



サンフォルテ



相談室



パパと一緒にSDGs体験!
間伐材で椅子を作る



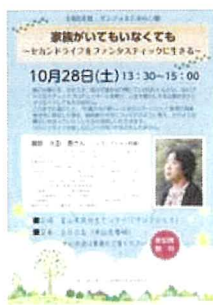
区分	事業	内容
講演会 講習会 研究会	Men's + セミナー	男性にとつての男女共同参画と生活面の自立の支援。 「パパと一緒にSDGs体験！」
	子育てプラスセミナー	母親の精神的サポートや安心して子育てできる環境づくり。 「母親になって後悔している」 翻訳家 鹿田昌美
	こころ&からだセミナー	女性がライフステージに応じて心とからだの健康を支援する。 「表情筋を鍛えてモチベーションアップ」 笑顔表情筋®協会代表 北野珠詩
	わくわく人生セミナー	男女ともにかかわる生活上の課題や社会ニーズをとらえたタイムリーな話題に、男女共同参画の視点をもって取り組むための講座を実施する。 「ジェンダーを語る! 変わったこと、変わらないこと、そして未来に向けて」 社会学者・上野千鶴子×作家・山内マリコ 「いままでの『私』とこれからの『ワタシ』」 市川房枝記念会女性と政治センター理事 武蔵大学名誉教授 国広陽子
	サンフォルテみらい塾	「家族がいてもいなくても〜セカンドライフをファンタスティックに生きる〜」ノンフィクション作家 久田 恵
	企業等への啓発出前講座	雇用の場における男女共同参画には企業の理解と協力 3企業



講演会 講習会 研究会	女性に対する暴力のない社会を実現するための講座	DV防止啓発講座	「性暴力を許さない社会を作るために～行動する傍観者～」 助産師/性教育YouTuber シオリヌ
		教員等のためのDV防止啓発講座	上市町教育センター
		若者のためのデートDV予防啓発出前授業	高校7校、中学校1校、小学校1校、特別支援学校1校



こころとからだセンナー



みらい塾



DV防止啓発講座



わくわく人生セミナー

区分	事業	内容
人材育成	男女共同参画の視点を持った人材の育成。 男女共同参画推進員などの初心者からリーダー育成までの段階により講座を設定している。	サンフォルテカレッジ基礎・入門編 富山市、魚津市で開催 サンフォルテカレッジ講師派遣型 氷見市男女共同参画推進員：「多様な性を生きる」 富山大学准教授 林 夏生 富山県人権擁護委員連合会：「アンコンシャス・バイアス」 大阪公立大学客員准教授 巽真理子
		カレッジセミナー 「『男らしさ』『女らしさ』の病としての依存症」 大船榎本クリニック精神保健福祉部長・精神保健福祉士/社会福祉士 斉藤章佳
		サンフォルテサポーター事業・ボランティア養成
個人及び 団体相互 の連携促進	県民が男女共同参画を学ぶとともに、団体やグループの交流の場となるフェスティバルを女性団体と関係機関とで組織する「サンフォルテフェスティバル実行委員会」の企画・運営で開催する。	サンフォルテフェスティバル（2日間）（6/25,26） 【富山県部門功労表彰】【基調講演】【シネマ】【ワークショップ&展示】【フェムテック紹介コーナー】【高校生による研究発表展示】【メッセージ募集】【私のワークスタイル動画】【サンフォルテ情報発信コーナー】
	男女共同参画を進める団体やグループを支援し、連携を進める。	サンフォルテカレッジ企画型 3団体 エンパワーメント会議
女性の就業支援・ 女性活躍 推進	女性の就業支援と職場でのリーダー育成による女性活躍を進める。	働く女性や起業してみたい女性のためのセミナー 3回 PC初心者向け 再就職にすぐ役立つ講座 4回 生活に生かすPC講座 2回 DV被害者のための自立支援講座 1回
受託事業	煌めく女性リーダー塾(3コース)、女性のキャリアデザイン応援事業	6回、コロナ禍における女性のつながりサポート事業



就業支援のセミナー



サンフォルテフェスティバル



令和5年度 SDGsの取組み

富山県消費者協会では、「エシカル消費」(人や社会、環境、地域など周囲に配慮した消費をすること。倫理的・道徳的消費)を、SDGsの目標達成に貢献する具体的な消費行動として捉え、県民や事業者への理解を広め、実践を促すための普及啓発活動に取り組んでいます。

○エシカル消費PR事業(県委託事業)

(1) 富山県消費者大会(R5.10.12)におけるシンポジウムの開催

- ① 基調講演 「未来をつくるエシカル消費—SDGs 達成に向けて—」
講師 法政大学大学院政策創造研究科 准教授 柿野 成美 氏



<消費者大会(基調講演)>

- ② エシカルセッション

人や社会、環境、地域等に配慮した消費行動に向けた事業者の取組み紹介・意見交換

(2) 事業者との連携によるPR

- ① とやま生協による普及啓発(R6.2.5~23)
- ② アルビス(株)による普及啓発(R6.2.14~29)



<とやま生協(SDGsアンケート)>



<アルビス(啓発パンフレット)>

(3) 大学生による普及啓発の企画等

富山大学の学生がエシカル消費について学び、普及啓発の取組みを企画

- ・高校生~大学生を対象に実施したアンケート調査結果や学習の成果をもとに、啓発チラシ等を作成

(4) 消費生活研究グループによる研究・実践事業

- ・4グループで実施
- ・消費者大会やとやま環境フェア等で、古着等のリフォームや食品ロス削減の取組み等について発表(1グループが全国消費者フォーラム(2月)で食品ロス削減について発表)



<グループの取組み発表>

○フードドライブの実施

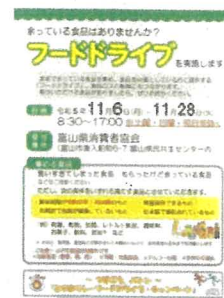
食品ロス削減の取組みとして、消費生活研究グループ等に呼びかけ、家庭で余っている食品を持ち寄っていただき、食品を必要としている福祉団体等へ寄贈

<期間> R6.11.6~28

<結果> 666品目、80.9kg の食品を
富山市社会福祉協議会等へ寄贈



<富山市社協へ寄贈>



<フードドライブ実施チラシ>

○消費生活研究グループとの連携による普及啓発活動等

- ① ごみ処理・リサイクル施設の視察研修
- ② 「エシカル消費」認知度のアンケート調査の実施
- ③ 消費者大会やとやま環境フェア等での活動発表(再掲) 等

1 基本姿勢

- 【基本理念】 「子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く」
- 【目的】 「保護者と教員が協力し、児童生徒の健全育成と教育環境の充実を図る」
- 【スローガン】 「子どもたちの幸せな未来を全力応援！ ～ワンチームとやまPTA～」

2 取組の具体

取組目標	取組の具体	関連目標
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>質の高い教育</p>  <p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>1 各種委員会開催による意見交換</p> <p>① 総務委員会、会員大会実行委員会、ワンチームとやま委員会、研修委員会、家庭教育／教育環境委員会開催による実践活動</p> <p>2 県PTA連合会会員大会の開催</p> <p>① 研究指定PTAによる実践発表</p> <p>② 今日の課題等にかかわるパネルディスカッションの開催</p> <p>3 各種委員会や審議会等での意見発表</p> <p>① 働き方改革、部活動指導、特別支援教育、男女共同参画、環境教育、安全なまちづくり、ひとづくり、教育委員会等への出席による意見表明</p> <p>4 県への要望書提出</p> <p>① 単位PTA及び地区PTAへのアンケート調査実施</p> <p>② 各種懇談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブロックPTA、県教育委員会、県P連OB等の県議、県小中学校長会、県高等学校PTA連合会、県教職員組合、県PTA親子安全会等との懇談会開催による意見交換 <p>③ 総務委員会での要望書作成と役員会での協議</p> <p>④ 県知事への要望書提出</p> <p>5 「親を学び伝える学習プログラム」の推進</p> <p>① 「親学び」講座開催の推奨</p> <p>② 親学びリーダー要請への対応</p> <p>6 「こども110番の家」看板の希望頒布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちの安全確保 ・ 通学路の点検参画 <p>7 地区PTA、単位PTAでの類似活動推奨</p> <p>① 地区PTAとの連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワンチームとやま委員会（全地区P連会長参加）を中心とした意見交流 <p>② ウェブサイトのリニューアルによる情報共有</p> <p>③ 「児童生徒の健全育成活動推進事業」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭教育にかかわる講演、研修会の開催、親を学び伝える学習プログラム、登下校の見守り、長期休業期間中の地域巡回等の実施 等 	 <p>5 ジェンダー</p>  <p>8 働きがい</p>  <p>10 不平等</p>  <p>16 平和と公正</p>  <p>17 ハートアップ</p>
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>豊かな海</p>  <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> <p>豊かな陸</p>  <p>2 飢餓ゼロに</p> <p>飢餓ゼロ</p>	<p>1 「家族で実践！ふるさとの大クリーン作戦」実施</p> <p>① 4月から9月までの間での活動依頼</p> <p>② 実施報告書の提出依頼</p> <p>③ 理事会での実施状況概要の報告</p> <p>2 役員会等でのペーパーレス推進、食品ロス削減、資源回収等の実施</p> <p>① 紙を廃し、ウェブサイトを活用した資料提示</p> <p>② 「食ベキリン」活動の推奨</p> <p>③ 資源の有効活用の推進</p> <p>3 地区PTA、単位PTAでの類似活動推奨</p> <p>① 外部団体のSDGs活動参加</p> <p>② ベルマーク運動参加 等</p>	 <p>6 安全な水</p>  <p>13 気象変動</p>

富山市のSDGs取組状況(普及展開等)について(令和5年度)

富山市では、2018年6月に国からSDGs未来都市に選定されて以降、「1.知る」、「2.理解する」、「3.実践する」の3つのステップで普及展開の取組を行っている。

1. SDGsを「知る」

(1) 県内での購読世帯が最も多い北日本新聞紙面を活用した情報発信

令和5年度は、9月から3月にかけて月1回、市内企業や団体等のSDGs取組事例やSDGsウイークの特集記事(一部抜粋)を北日本新聞朝刊に掲載した。



2. SDGsを「理解する」

SDGsへの理解をより深めるとともに、多様なステークホルダーとの連携の場の創出を目的として、5回目となる「富山市SDGsウイーク」を実施した。

(1) SDGsウイーク ※ウイーク期間中に約9,200名がイベントに参加

①期間：令和6年1月27日(土)から2月4日(日)まで(全9日間)

②事業数：全25事業(市主催19事業、市SDGsサポーター主催6事業) ※過去最多

開催日	主なイベント名	主な対象	主な関連ゴール
1/27(土)	SDGsユースミーティング ※ユース世代がSDGsを考える	高校・大学生	ゴール11
	「BOSAI」をまなぼう	一般	ゴール11
1/28(日)	SDGsボードゲーム「Get The Point」体験会	小中学生	ゴール4
1/29(月)	SDGsアクションミーティング ※サポーターが実践方法を考える	SDGsサポーター	ゴール15
	6次産業化セミナー	認定農業者等	ゴール2
1/30(火)	「ひろがる」「もうかる」「役に立つ」中小企業発展のためのSDGsセミナー	中小企業	ゴール8
	スマート農業・次世代農業推進セミナー	一般等	ゴール2
1/31(水)	SDGs-ESD富山シンポジウム(意見交換会)	小中学生	ゴール4
2/1(木)	カーボンニュートラルオンラインセミナー	企業・一般	ゴール13
2/2(金)	SDGsシネマ「夢みるシネマ」プレミアム上映会&トーク	一般	ゴール2
	生涯現役・エイジレスに働くための研修会	企業・一般	ゴール8
2/3(土)	子ども未来フォーラム	一般	ゴール4
2/4(日)	富山市SDGs推進フォーラム	企業・一般	ゴール3
1/27~2/4	SDGsパネル展示(企業等の取組紹介)	市役所多目的コーナー、中ホール(2/4のみ)	
1/18~2/6	SDGs図書展示(図書館本館) ※大沢野・大山・八尾・山田図書館でも実施(期間は一部異なる。)		

(2)SDGs推進フォーラム(中ホール:2/4) ※参加者約450名

ウィークのメインイベントとして、「スポーツとSDGs」をテーマに元プロ野球選手の齋藤佑樹さんと藤井市長とのトークイベントのほか、パネルディスカッションなどを行った。



3. SDGsを「実践する」

(1)SDGs体験ワークショップ・ブース(中ホール:2/4) ※参加者約280名

フォーラム当日、市SDGsサポーターと連携し、多くのワークショップ等を初めて開催した。



エコバック制作(国際大付属高)



SDGsすごろく(富山国際大)



工房ホットで花育体験(花・sou)



ベジチェック(明治安田生命)



森のクラブお絵描き教室(アサヒユアス)

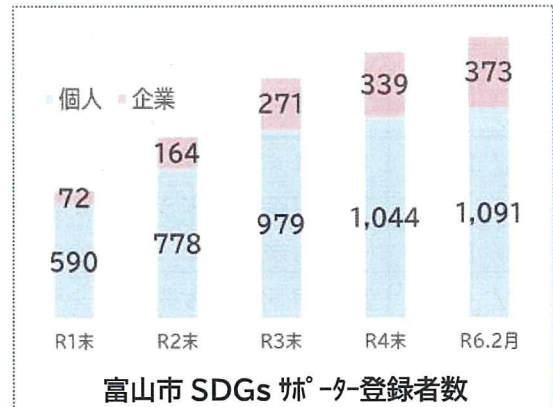
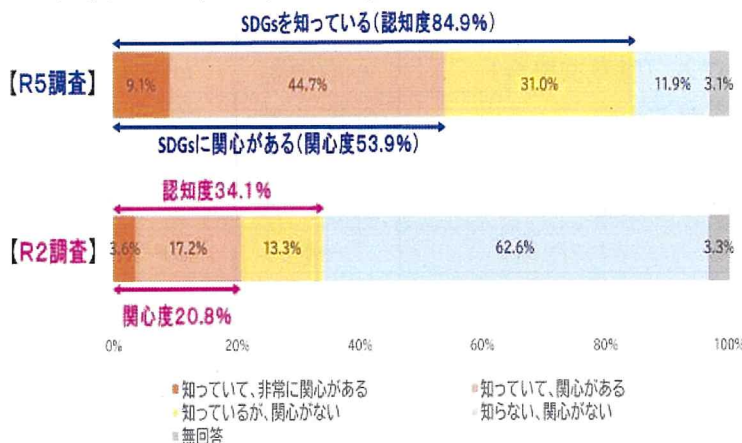


ホッチャ体験(あいおいニッセイ同和損保)

4. その他(主な取組成果)

(1)富山市民のSDGs認知度(関心度)及び富山市SDGsサポーター登録数

R5 富山市民意識調査結果によると、SDGsの認知度(84.9%)及び関心度(34.1%)ともに、前回調査時(R2)から増加した。また、市サポーター登録者数も、着実に増加してきている。



令和5年度 南砺市 SDGs推進に向けた取組

令和5年度、南砺市では以下を取組のポイントとしてSDGs推進事業に取り組んだ。

【取組のポイント】

- 南砺市におけるSDGsへの取り組み
= **地域課題の解決** (令和4年度市民会議)
- 行動を拡大し繋ぎ合わせる
(南砺市SDGs未来都市推進実施計画)

2020年～	2025年	～2030年
STEP1		
【知る】		
<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを理解し、地域の課題を知る。 ・「誰もが笑顔で暮らし続けられるまち」の姿を思い描ける。 	【考える】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分に何ができるか SDGsの視点で考える。 ・地域について語り合える「場」で、地域課題を共有する。 	
STEP2		
【行動する】		
市民、企業、各種団体、地域、行政のそれぞれができることから取組むことで、身近なところからSDGsの視点に立って行動する。		
STEP3		
【行動を拡大し繋ぎ合わせる】		
既存の事業を横断的に組み合わせたり、行政と市民、企業等が連携して取組んだりすることで相乗効果が生まれ、地域課題の同時解決を図る。		

南砺市SDGs未来都市推進実施計画より

地域課題を意識した行動を拡大し繋ぎ合わせるため、

- (1) **地域の企業・団体の活動を可視化**
 - ・なんとSDGsパートナーインタビュー記事発信
- (2) **地域課題を意識した取組、連携を促進する企画の実施**
 - ・SDGsカフェ
 - ・SDGs実践ワークショップ

(1) 地域の企業・団体の活動を可視化

■なんとSDGsパートナーインタビュー記事発信

連携：PECとやま

学生や地域おこし協力隊が「なんとSDGsパートナー」へSDGs視点でのインタビューを行い、地域のための事業・活動を紹介する記事を作成し南砺市HPで発信

7月

富山県立大学の学生2名がふくみつつ（写真左）、得能建設工業㈱（写真右）へ訪問



10月

地域おこし協力隊が「14歳の挑戦」として職業体験中の中学生3名と一緒に榑谷口板金へ訪問



12月

富山県立大学の学生2名がFunny's Kitchen（写真左）、安達建設㈱（写真右）へ訪問



なんとSDGsパートナー登録数
133団体（2月末時点）

記事はこちらの
二次元バーコード
からご覧いただけます



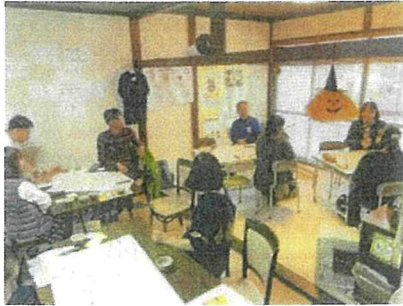
(2) 地域課題を意識した取組、連携を促進する企画の実施

■SDGsカフェ

連携：PECとやま

各回テーマを設定し、活動の背景や課題、そこにかかる思いなどを伺い、参加者みんなで緩やかに対話し、気づきや感想を共有しながら、新たな視点やつながりを得ていく「カフェ」感覚の交流会

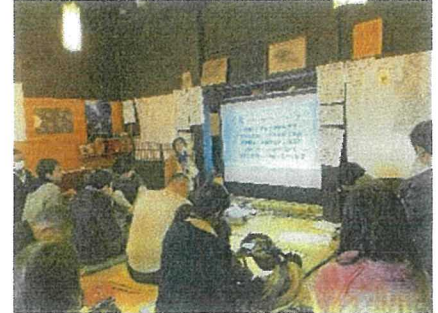
第1回 地域の居場所



第2回 農業と資源循環



第3回 野生動物との共生



■SDGs実践ワークショップ

連携：PECとやま

地域企業や団体が自らの業務や事業をSDGs目線で整理し、自社も地域や社会もより良くなっていくアクションを、具体的な地域課題も捉えながら考える2回シリーズのワークショップ

第1回 基礎編

南砺市とSDGs推進に関する連携協定を締結する三井住友海上火災保険(株)の「自社事業SDGsチェックシート」を活用して、自社の強み・弱みを整理し、企業・団体間の連携のあり方を考えました。



第2回 実践編

南砺市の実際の地域課題を捉え、自社の強みを活かして、また異なる強みを持つ他社と連携することで、課題に対してどのようにアプローチできるか検討。



その他のSDGs普及啓発に関する取組

■出前講座、ブース出展等による啓発活動

小中学校の授業や地域の研修でSDGsについて学ぶ出前講座を実施。また、地域のイベント等で体験型SDGsブースを出展

■となみ青年会議所との連携企画

夢や目標が叶う持続可能な地域を目指して、「夢や目標が叶うために必要なこと」について地域の方の意見をまとめたデジタルパンフレットを制作

■富山国際大学との連携

富山国際大学と連携し、学生がSDGs視点で地域づくりを学ぶためのフィールドワークを市内で行い、課題解決につながる提案を発表

ステークホルダーの皆様と連携しながら、南砺市のSDGsを推進していきたいと考えています。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

美しい海と山がつなぐ“食都氷見”～人 自然 食 文化で輝く交流のまち～ 氷見市

自治体SDGs推進等に向けた取組

働きたいまち【経済】

- ① 地域産業の振興
- ② 地域産業の担い手の育成
- ③ 関係人口の創出・拡大
- ④ 魅力ある回遊拠点・滞在拠点の創出

育てたいまち【社会】

- ① 地域文化の継承を通じた地域内コミュニケーション・世代間連携の維持・向上
- ② 出産・子育てしやすい環境の形成
- ③ 男女がともに活躍する社会の形成

住みたいまち【環境】

- ① 農林水産業と連携した森里川海をつなぐ体験型学習の推進
- ② 里海・里山景観の保全
- ③ 循環型社会の推進
- ④ 脱炭素社会の推進



氷見沖でのペンギン養殖



氷見市ペンギンボートセンター



氷見ぎとぎとファンクラブミーティングの開催



氷見の獅子舞の継承



保雪遊艇の充実



リカレント講座の開催



未来野郎山MIMでの里山形保体体験



オール氷見での海岸清掃



市施設の再生可能エネルギー導入

